

## 農地の高度利用と営農労力の節減による農業経営の向上

あく

### 阿宮地区(島根県簸川郡斐川町)



#### 事業地区の概要

事業名：県営経営体育成基盤整備事業  
 受益面積：45.3ha  
 工期：H11～H18  
 総事業費：1,408百万円  
 土地改良区：斐川町町土地改良区  
 農業経営のタイプ：組織経営、個別経営

#### 地区の紹介

##### 【事業実施の契機】

・本地区は島根県簸川郡斐川町の南部に位置し、一級河川斐伊川の右岸沿いの水田地帯です。昭和初期に一部において、10a区画へ整備されましたが、大部分が未整備のほ場であり、農道も狭いため営農機械の導入を妨げている状況でした。  
 ・本事業により区画の形状及び道水路を整備し大型機械導入による生産性の高いほ場に再整備をすると共に、農地の集積を進めて土地利用型農業のコストの低減・経営の安定化を図り、効率的・安定的な農業構造を確立しました。

##### 【事業内容】

・区画整理A=45.3ha(整地工A=45.3ha、用水路工L=9.5km、排水路工L=6.4km、道路工L=5.9km)  
 暗渠排水工A=17.4ha

##### 【事業実施の効果】

・水田の大区画化により大型農業機械化体系が確立され、水稲・麦等の効率的な生産が可能となりました。(労働時間の短縮、生産費の低減、麦・大豆栽培においてブロックローテーションの推進)  
 ・水稲、麦等の効率的な生産が可能となり、土地利用率は120%を超えています。  
 ・労働時間の短縮による労働力の創出及び水田の汎用化により複合営農が推進されました。  
 ・営農組合、担い手への農地集積がなされました。  
 ・個人担い手による高付加価値型農業(イチゴのハウス栽培)への取組が行われています。

##### 【今後の取り組み】

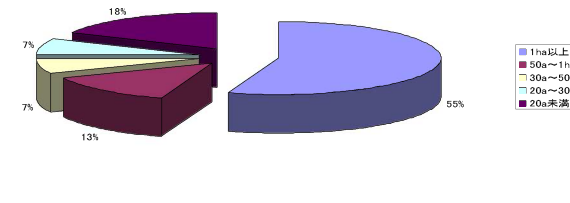
・効率的かつ安定的な農業経営を図るため生産組織の法人化に取り組むこととしています。  
 ・新たな作物の導入等による高付加価値型農業の強化・拡大を図り、農業所得の向上及び産地づくりに取り組むこととしています。

#### 事業実施後



## ●水田の大区画化及び効率的な土地利用

#### 区画規模別面積割合



区画	
水稲作付	
飼料作物作付	
一般野菜作付	
水稲作付	
大豆作付	
そば作付	
水稲・調整水田	

#### 農地の作付状況

##### ★土地利用률

実施前 109%  
 実施後 122%  
 (55.4ha/45.3ha)



## ●担い手への農地集積

#### 農地の集積状況

★集積率 66.8%  
 ★担い手経営面積  
 実施前 0.0%  
 実施後 66.8%



## ●水田の大区画化・汎用化による複合営農への取り組み

#### 高付加価値型農業の取組状況

いちご栽培状況



#### 大区画作付状況

麦(大区画)

